



かわら版

〔第259号〕

総務課 広報担当



年頭のごあいさつ

公益財団法人 湯浅報恩会 寿泉堂香久山病院
院長 春山 和見



あけましておめでとうございます。

昨年も大きな社会問題が明らかになりました。中央省庁の障害者雇用の水増しを巡る問題です。国の27の行政機関で合計すると3460人に上ることが判明しました。厚生労働省のガイドラインでは雇用率に算入できるのは原則障害者手帳を持っているか、指定医の診断書で障害が認められた人に限られるとなっています。現在第三者委員会で調査中とのことですが、この原則という言葉が拡大解釈された可能性が大きいとの評価です。この問題の本質は実際の障害者の雇用排除という結果です。今後、野党や障害者団体からの批判は必至で一筋縄ではいかないでしょう。ともあれ、寿泉堂香久山病院では昨年6月にISO9001:2015およびISO14001:2015の新しい規格の統合版の審査を受けました。新しい規格とは品質目標に対し職員全員が認識しているか、諸課題の達成に向けての網羅性、達成に関するパフォーマンス指標の明確化などで、あくまでもISO運用上での有効性を重視した審査でした。結果は不適合もなく合格しました。

これを機会に医療の質の向上に職員一同、新たな気持ちで努めてまいります。

《クリスマス会・キャンドルサービス》



12月5日(水)に病棟及び通所リハビリテーション事業所にてクリスマスを開催しました。日中は病棟で職員によるちんどん屋の演奏とよさこいを披露しました。ちんどん屋は水戸黄門の衣装を着て『赤鼻のトナカイ』や『上を向いて歩こう』を演奏しました。よさこいではサンタの帽子をかぶり元気に踊りました。患者さんたちも一緒に鳴子をならし大変盛り上がりました!! 夕方からは各病棟でボランティア育成実行委員会によるキャンドルサービスが行われました。郡山女子大学短期大学部音楽科の皆さんが素敵なクリスマスソングを患者さんにお届けしてくれました。感動で目に涙を浮かべる患者さんや、「アンコール!」の聲がかかる場面も...そしてサンタやトナカイ・ケーキ達が患者さんひとりひとりにクリスマスプレゼントをお届けしました。すべての患者さんの香久山病院でのよい思い出となりますように... 一足早いクリスマスムードを満喫した一日となりました

《 facebook 情報発信中 》



facebook 寿泉堂香久山病院

検索



当院では、facebookページを開設しております。各種イベントや病棟のレクリエーション、病院近隣の情報などいろいろな情報を発信しております。



かぐちゃん